

2025 年 6 月のカレー物価 1 食 440 円 1 年 3 カ月ぶり前月比低下

7 月は 1 食 436 円、2 カ月連続で低下予想
高値ピーク超える見通し

「カレーライス物価指数」調査—2025 年 6 月分



本件照会先

飯島 大介（調査担当）
帝国データバンク
東京支社情報統括部
03-5919-9343（直通）
情報統括部：tdb_jyoho@mail.tdb.co.jp

発表日

2025/08/08

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

次回調査の公表予定

2025 年 7 月分の発表は

2025 年 9 月 10 日(水)午前 10 時

SUMMARY

2025 年 6 月のカレーライス物価は 1 食 440 円(前年同月 329 円)となった。前年から+111 円と上昇したものの、前月からは▲1 円と 1 年 3 カ月ぶりに低下した。最新の物価動向に基づく 2025 年 7 月の予測では 1 食 436 円となり、2024 年以降続いた急激な値上がり局面はピークを超えたと思われる。

株式会社帝国データバンクは、食卓への影響度を示す「カレーライス物価指数」を独自に試算した。

〔注〕カレーライス物価：カレーライスで使用する原材料や、調理にかかる水道光熱費などを独自に試算した指数

各種価格データは「小売物価統計調査(総務省)」のうち各都市平均値(全国平均)を参照。調理シーンは「6 食分(市販のカレールー1/2 パック)をまとめて調理した」ものとした

カレーライス物価指数：各月のカレーライス物価を基に、2020 年平均=100 とした価格推移

(計算式)
$$([\text{当月の指数}] - [\text{前年同月の指数}]) / [\text{前年同月の指数}] \times 100$$

【原材料】 ニンジン、ジャガイモ、タマネギ、牛肉(輸入)、コメ(コシヒカリ、1 食：約 1 合[炊飯前重量])、カレールー(市販)、食用油

【エネルギー】 電気(炊飯器での調理、約 7 合分の炊飯+6 時間の保温を加味した)、ガス(強火・中火・弱火の各調理手順)、

水道水(上水道分のみ、下水道使用料は除く。食材・食器類の洗浄にかかる水量は考慮していない)

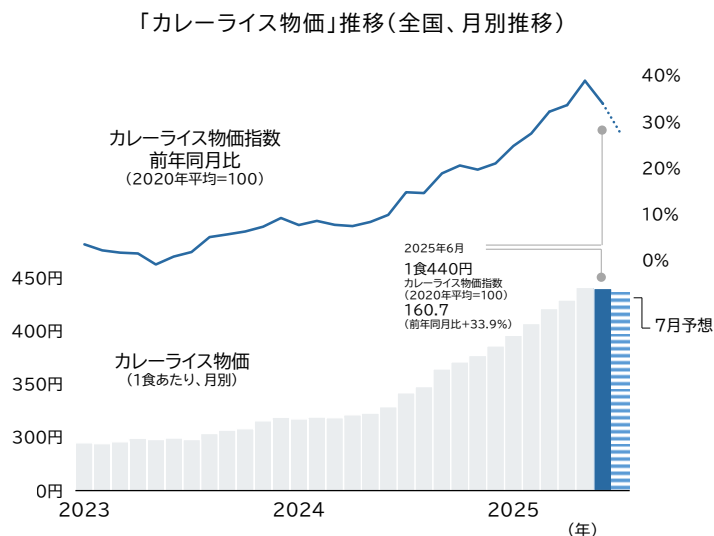
2025 年 6 月のカレーライス物価： 1 食あたり 440 円 / 15 カ月ぶり前月比低下

カレーライスを家庭で調理する際に必要な原材料や光熱費などの価格(全国平均)を基に算出し、食卓に与える物価高の影響を可視化した「カレーライス物価」は、2025 年 6 月時点で 1 食あたり 440 円となった。1 年前の 2024 年 6 月(329 円)からは+111 円・33.7%増と 3 割を超える大幅な上昇となったものの、前月(441 円)からは▲1 円と、2024 年 3 月以来、1 年 3 カ月ぶりに低下した。引き続き、銘柄米を中心にコメ価格が高値で推移したものの、急激な値上がりペースは一服したほか、ニンジンなど野菜類の価格が前月から一転して大きく低下したことが要因となった。

カレーライス物価を構成する費用の内訳をみると、最も高いのが全体の約 5 割を占める「カレー具材(肉・野菜)」で、214 円(前年同月 203 円、+11 円)だった。前月からは 5 円低下し、5 カ月ぶりに前月を下回った。ジャガイモ・ニンジン・タマネギのいずれも価格が安値に転じたほか、輸入牛肉の価格上昇が落ち着いたことも背景に、価格面で一服感が強まった。「ごはん(ライス)」価格は、足元でコメの店頭価格が高止まりしていることを背景に、前年同月(97 円)からは+98 円・約 2 倍の 195 円と大幅に上昇し、過去最高値を更新したものの、前月からは+3 円にとどまり、6 カ月ぶりに上昇幅が 5 円以内に収まった。「カレールー」(27 円)は、市販ルーや食用油が値上げされたことが要因で、前月に続き 2 カ月連続で上昇した。炊飯器での炊飯やガス調理などの「水道光熱費」(4 円)は変動がなかった。

カレーライス物価を基に、2020 年平均を基準(100)とした独自算出の「カレーライス物価指数」をみると、2025 年 6 月の指数は 160.7 となった。指数ベースで 160 台を記録したのは前月に続き 2 カ月連続。カレーライス物価は 5 年間で 6 割を超える値上がりとなったほか、10 年前(2015 年 5 月:260 円)からは約 7 割値上がりし、引き続き食卓には物価高の影響が残った。同指数の前年同月比では 33.9%高く、25 カ月連続のプラスとなったものの、伸び率は 7 カ月ぶりに前月から縮小した。

カレーライス物価指数の動向(月別、2023 年以降)



「消費者物価指数」との比較

各項目	2025年 6月	前年同月比 (%)
総合	111.7	+3.3
生鮮食品を除く総合	111.4	+3.3
食料	124.6	+7.2
生鮮食品	120.5	+1.6
生鮮食品を除く食品	125.4	+8.2
カレーライス物価指数 (帝国データバンク算出)	160.7	+33.9

【出所】総務省「2020年基準消費者物価指数」(全国、2025年6月分)

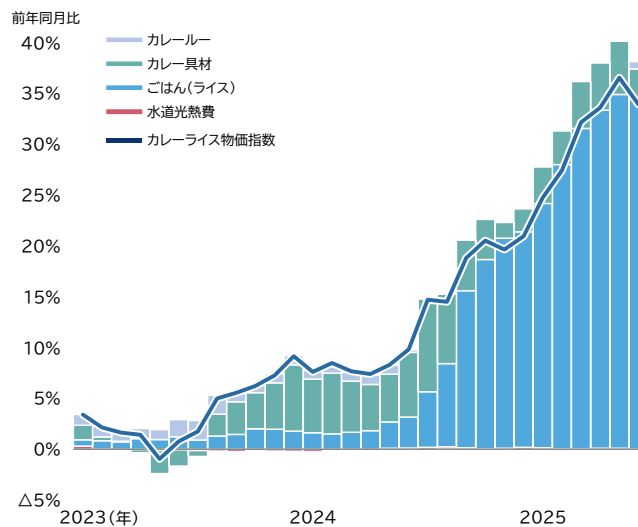
【出所】総務省「小売物価統計調査」を基に帝国データバンク作成
 【※】カレーライス物価:カレーライスで使用する原材料や、調理にかかる水道光熱費などを独自に試算した指数

今後の見通し：2025 年 7 月＝1 食 436 円の予想 「急激な値上がり」局面はピーク超えへ

全国の物価の先行指標となる東京都区部の物価動向を基に予想した 2025 年 7 月のカレーライス物価は、1 食 436 円前後に低下する可能性がある。主な上昇要因となるコメ価格が、備蓄米の放出を背景に銘柄米で上昇ペースが鈍化したほか、カレーライス物価を構成する野菜類(ニンジン・ジャガイモ・タマネギ)の価格は、猛暑による高値も予想されるものの当面落ち着く見通しで、カレーライス物価全体としては 3 カ月ぶりに 440 円を下回るとみられる。

カレーライス物価は、近年例を見ない価格上昇圧力を反映し、例年に比べて記録的な高値圏での推移が続いたものの、急激な値上がり局面はピークを超えたとみられる。当面は緩やかな値下げ傾向が続くとみられるものの、2025 年産米の動向、各種野菜類の生育状況などが今後の動向を左右するとみられる。

カレーライス物価指数 内訳(月別、2023 年以降)



[出所] 総務省「小売物価統計調査」を基に帝国データバンク算出
[注] カレーライス物価指数:2020年平均を100とした時の推移